

大手前大学 学修サポートセンター

2022年度 年次報告書

ANNUAL REPORT 2022 / OTEMAE LEARNING SUPPORT CENTER

※本報告書では、大手前大学学修サポートセンターの事業や活動、実績、組織概要などを紹介し、広く学修支援活動に関わる関係者に資すること、関係者への広報活動や理解促進に役立てることを目的としています。

※本報告書の対象期間は、2022年4月1日～2023年3月31日です。

STUDY FOR LIFE
生涯にわたる、人生のための学び

目次

センター長からのメッセージ	4
学修サポートセンターとは	4
設置経緯	4
目的と役割	5
理念	6
沿革	6
施設と開室時間	7
サポート体制	7
スタッフ	7
サポート窓口・手段	8
サポート内容	9
レポート作成サポート（レポサポ）	9
研修	10
他部署との連携	10
活動ハイライト 2022	11
サポート体制	11
主な活動	11

スタッフ紹介	13
センター利用状況	14
年間（前年度との比較）	14
春学期センター	15
秋学期センター	18
レポート作成サポート利用状況	21
春学期レボサポ	21
秋学期レボサポ	22
補講期間レボサポ	23
ピアサポーター（PS）の活動・成果	25
さくら夙川キャンパス（春学期）	25
さくら夙川キャンパス（秋学期）	30
大阪大手前キャンパス（春学期）	33
大阪大手前キャンパス（秋学期）	34
アンケート調査	37
アンケート調査の目的	37
アンケート調査の概要	37
アンケート調査の結果	38
センター利用について	38
利用したことがある人	39
利用したことがない人	45
Twitter について	46
春学期自由記述	47
秋学期自由記述	49
総括	51

センター長からのメッセージ

大学・短期大学に進学する学生の増加と多様化に伴い、学修支援センターを設置する大学・短期大学が増加しています。大手前大学・短期大学（以下、本学とする）では2008年から学習支援センター（現在は学修サポートセンターに改名）を開設しました。当初は初年次教育支援を目的に開設されましたが、その後全学生を対象としたライティングやプレゼンテーションのサポート、そして現在では専門科目も含む授業連携にも力を入れています。スタッフは、大学院生や非常勤講師からなるチューターと学部学生のピアサポーターが連携して学修支援をおこなっています。一人でも多くの学生が、主体的に学び、学ぶことの楽しさを知り、成長し、卒業後に社会で活躍できるよう、スタッフは試行錯誤を重ねながら学修支援に取り組んでいます。

ここに2022年度学修サポートセンターの年次報告書をまとめました。本学の学修支援活動の記録と共に、他大学の学修支援の一助になることを願っています。

学修サポートセンターとは

この章では、本学の学修サポートセンター（以下、当センターとする）について詳しく知るための概要を紹介します。

当センターは、学生が自主学修できるよう支援していく学びの場のひとつとして位置づけられています。当センターは、本学が掲げる「自分で創る専門性」と「社会人基礎力」を統合した「就業力」の育成に必要な力を「自己教育」であると考え、学生の授業外学修に関する学修支援、質問対応、相談受付のみならず、学生の学修意欲を高め、自律的な学修習慣をサポートし、学生とのよりよい関係を通じて、大学生生活全般を支えています。

現在、必修科目はもちろん、選択科目のレポート課題、卒業論文、就活相談など、多岐にわたる学生の学びを、アカデミックスキルやキャリアプランニングの点からサポートしています。

設置経緯

本学は、2005年度から2007年度の教育改革で教育組織を再編成するとともに、その総体は緩やかな統合体として、各学部全体で総合的な“リベラルアーツ”型教育を推進する体制に改めました。そして、学生が自らの適性を見極めながら、学部の枠にとらわれずに、どの科目群でも主体的に自由に選択して学べる「ユニット自由選択制[®]」を中心に据えました。改革に伴い、本学は、学生が「自分で創る専門性」を習得するとともに、新たな時代を力強く生き抜くための「社会人基礎力」を身に付けることを、学士課程全体で支援していくことを大学の新たな使命として掲げました。

新体制における初年次必修科目は、全学部・全クラスが統一カリキュラムで運営されることを特徴としています。また、学生が学習習慣を身に付けることを目標のひとつに掲げました。しかし、シラバスのみでの統一では教員ごとに実際の授業展開に関して詳細が異なることや、学生が自主的に学習をおこなえる場所が図書館とPC教室に限られていたことが課題でした。そこで、統一カリキュラムとしての必修科目を運営するための授業支援によって全学生に共通の質保証をし、さらに教員をサポートする観点から、2008年度に「学習支援センター（学修サポートセンターの改称前）」がいたみ稲野キャンパスに設置されることになりました。

目的と役割

当センターは、学生が自主学修できるようになるための支援をおこなうことを目的としています。その役割は、学修上の問題を解決するために必要な方法を学生と一緒に考え、「学修の進め方」をアドバイスすることです。一斉講義形式ではない個の学生のレベルに応じた個別指導・支援を通じ有益な学修法やヒントをアドバイスしています。

設立時の学習支援センターの設置目的（2008年度4月3日案）は以下の通りです。

(抜粋)

【1】学生の学習活動の促進

必修科目を総合的に管理し、学生に対して案内やフォローをしていくことで、学生の学習活動の促進をはかる。

【2】学生の学習の質の向上と学習成果の担保

授業外学習をチューターや相談窓口で学生をサポートすることで、学習の質を向上させる。また、授業用資料の作成や課題の一括採点やスタンプの運用を通して、学習成果を担っていく。

【3】学生の学習サービス満足度の向上

授業時間外の質問受付や相談窓口、携帯電話で進捗度を示すスタンプ個数や所属クラスを確認できるシステム運用で、学習サービス満足度の向上をはかる。

【4】学生の動向把握

必修科目の出席や課題提出状況をデータベースで管理し、学習カルテを積極的に活用していくことで、学生の動向をより細やかに把握する。

【5】教員の負担の軽減

採点業務を専任のマーカが行うことで教員の負担を軽減し、授業準備や学生のフォローなどの業務に専念してもらう。

【6】教育の質・成果の保証、下限保証、平準化

マーカによる一括採点で採点基準を統一し、教育の平準化を行う。

理念

当センターは以下の理念を掲げて活動しています。

- ✎ 学修者が自律的な学修態度を身につけられるよう、態度の形成を支援します。
- ✎ 学修者の知的探求活動を支援します。
- ✎ 学修者が自ら答えにたどり着く過程に介入し、支援します。
- ✎ 学修者が答えを探究する過程で、学びの効果が最大となるよう支援します。
- ✎ 学修者が求めることと、学修支援の方針とのズレがあれば解消します。

沿革

当センターは、初年次必修科目（1年生の「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」、「情報活用」、「英語」および2年生の「キャリアデザインⅢ・Ⅳ」）の課題をサポートする場として2008年にいたみ稲野キャンパスに設置されました。2009年からは、さくら夙川キャンパスにも開設されました。2021年4月にいたみ稲野キャンパスがさくら夙川キャンパスに統合され、新たに大阪大手前キャンパスに開設されたことを機に「学修サポートセンター」に名称変更をおこないました。

2008年度	いたみ稲野キャンパス（W棟2階・3階）に「学習支援センター」設置 チューター制度導入
2009年度	さくら夙川キャンパス（メディアライブラリーCELL101）に「学習支援センター」開設 チューター制度導入
2012年度	両キャンパスでピアサポーター制度導入
2015年度	「ライティング・チェック・システム」を試験的に導入
2016年度	「ライティング・チェック・システム」開始
2020年度	いたみ稲野キャンパス閉鎖（「学習支援センター」閉鎖） オンラインサポート導入 「ライティング・チェック・システム」を「レポート作成サポート」に改称
2021年度	さくら夙川キャンパス・E棟3階ラーニングコモンズ内に移転 大阪大手前キャンパス（A棟3階A31教室内）に「学修サポートセンター」開設 「学修サポートセンター」に改称 入退室管理システム導入 スタッフベスト導入

施設と開室時間

当センターは本学の2つのキャンパスに常設でそれぞれ所在しています。開室期間・開室時間は原則として本学の開講スケジュールに即しています。また、キャンパスや学部毎のカリキュラムの差異に合わせて開室時間を変更するなど学生の受講状況にも柔軟に対応し開室しています。

両キャンパスとも、学生が自習するラーニングコモンズスペースとセンタースタッフが常駐して学生に学修サポートをするサポートスペースが一体となった空間を提供しています。ラーニングコモンズスペースにはITサポートデスクも常設されており、常駐する専門のスタッフが必携化された個人所有パソコンのハード面の対応、無線LANやOffice365などの学内ネットワークの各種設定などを支援しています。

各キャンパスのセンター所在地と開室時間は以下の通りです（2022年度）。

〈さくら夙川キャンパス〉

E棟3階 ラーニングコモンズ内
月曜日～金曜日 9:00～18:00（春・秋学期）

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
直通 TEL：0798-32-5104
キャンパス代表 TEL：0798-34-6331

〈大阪大手前キャンパス〉

A棟3階 ラーニングコモンズ（A31教室）内
月・水・金 9:00～18:00（春・秋学期）
火・木 9:00～20:00（秋学期）

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前2-1-88
キャンパス代表 TEL：06-6941-7698

サポート体制

スタッフ

当センターでは、コアスタッフ・チューター（TU）・ピアサポーター（PS）がセンターに常駐して学生の学修をサポートしています。また、その他のスタッフと連携して円滑な運営と学修サポートの充実を図っています。

★ コアスタッフ

コアスタッフには、マネージャー、コーディネーター、スーパーバイザーを置いています。マネージャーは大学全般との連携、チューターやピアサポーターの管理などセンター運営を統括する常勤スタッフです。コーディネーターは大学全般との連携、チューターやピアサポーターにかかわる常勤スタッフです。スーパーバイザーは大学全般との連携、チューターやピアサポーターの管理・指導を中心に運営にかかわる常勤スタッフです。

★ チューター (TU)

チューターは、本学の非常勤講師および他大学の大学院生、オーバードクターなどで構成されており、直接的に学修支援にたずさわる非常勤のスタッフです。チューターには、アカデミック・ライティングの基礎および Word、Excel、PowerPoint など IT 活用に関する基礎的な質問に対応できることが求められています。これらの項目は、初年次必修科目での教育内容に準じています。また、高度に専門的な内容は基本的にはサポートしていないものの、必修科目以外の学習支援も可能な範囲でおこなっています。さらに年度によっては、初年次必修科目である「キャリアデザイン」などの論述課題などにおいて添削指導など授業支援にも携わっています。

★ ピアサポーター (PS)

ピアサポーターは、直接的に学修支援にたずさわる本学2年生以上の学生スタッフです。学生自身が学修支援に関わることが学生にとっても大学にとっても有益であることから、2012年度より学生自身が他の学生の学びを支えることを目的としたピアサポーター制度を導入しました。知識を教えるのではなく、おなじ学生の目線から相手の学生の学修をサポートすることがピアサポーターの役割です。また、学生の目線から見て利用しやすいセンターとするための様々な活動や企画、広報活動にも携わっています。

★ その他スタッフ

当センターでは、総務面にかかわるセンター担当の常勤スタッフ、1、2年生へのメンタルケアを中心にかかわるスクールカウンセラー、2～4年生への社会的ケアを中心にかかわるスーパーバイザーとも連携を図っています。

サポート窓口・手段

当センターでは、学生がセンターにアクセスしやすくするため以下のように多様なサポート窓口・手段を提供しています。

- ★ 対面：開室中はいつでも相談できます。センターまで直接お越しください。
- ★ 予約制：日時を予約して相談できます。会って相談したい時は「対面予約」、ZOOMなどオンラインで相談したい時は「オンライン予約」を選択します。
- ★ オンライン：センターに来なくてもオンラインで相談できます。

- ✎ ZOOM：開室中はいつでも ZOOM で相談できます。専用のミーティングルームに入室してください。
- ✎ メッセージ：el-Campus のメッセージ機能を使って相談できます。
- ✎ メール：E メールで相談できます。
- ✎ 電話：開室中はいつでも電話で相談できます。
- ✎ レポート作成サポート：el-Campus を使って課題レポートのアドバイスを受けることができます。

サポート内容

チューターとピアサポーターの業務は自主学修支援であり、学生の自立学修を促すことを心掛けながら主に以下のサポートを実施しています。サポートの際は、チューターとピアサポーターはベストおよび ID カード・名札を着用します。一人の学生対応への所要時間は原則 40 分程度までとし、成績評価に関する対応はしません。また、チューターやピアサポーターから個別の課題や宿題は原則として与えません。さらに、必ず授業担当教員の指示の範囲内で支援をおこなうことや指示が不明確な場合は指示を確認・明確化してから支援すること、必要に応じて担当教員や他部署と連携することを徹底しています。

- ✎ 授業内容や授業外課題へのサポート（必修科目や情報科目、プレゼンテーションのアドバイス、スマートフォンやパソコンの設定、卒業論文のアドバイス、プログラミングや心理学の統計、実習関係の情報共有など）
- ✎ 対面及びオンラインによるライティングチェックと個別のアドバイス
- ✎ 悩み相談や進路相談の対応（履修や部活動など学生生活全般のこと）
- ✎ 学修困難者の対応
- ✎ 講義形式の補習の実施
- ✎ センターが関係する企画の実施周辺業務
- ✎ センター運営のための諸活動
- ✎ センター広報のための諸活動

レポート作成サポート（レポサポ）

当センターでは、学生のレポートに対して、構文や文章表現といったレポート作成に関する支援をオンラインでおこなっています。学生は本学 LMS（学修支援システム）である el-Campus 上の「レポート作成サポート」から利用申請とレポート提出をおこなうことができ、提出の翌日から 2 開室日（学修サポートセンター業務日）以内にフィードバック（評価シートおよびコメント付き文書）を送ります。学生は当センターに来室することなくレポート作成の支援を受けることができます。レポートをチェックするチェックチューターは当センターのチューターから選任されています。

レポート作成サポートと当センターの対面およびオンラインのサポートとは相互に連携することが可能な体制であり充実したサポートのための相乗効果が得られています。たとえば、短時間で最後まで対応することが困難な長文のアカデミック・ライティングについての相談の場合、センター利用者にレポート作成サポートも利用するように促すことにより対応不足の問題を解消しています。

研修

センタースタッフは定期的に研修・定例ミーティングをおこなっています。研修をおこなうことで学内の施設・設備やカリキュラムの変更に柔軟に対応するとともにサポートや運営に関する情報共有を徹底することで学生に共通の質保証を可能とするためのサポートの質の維持・向上に取り組んでいます。

主な研修とミーティングは以下の通りです。

- ✎ 開始ミーティング：開室日の定例ミーティング。朝に当日の予約状況や対応者の振り分けなどの情報共有および前回開室日からの引き継ぎ事項の確認をおこなう。
- ✎ 終了ミーティング：開室日の定例ミーティング。夕方に当日の振り返り事項や引き継ぎ事項を共有・確認をする。
- ✎ 事前研修会：学期開始前に全スタッフでおこなう研修会
- ✎ 振り返り会：学期終了後に全スタッフでおこなう研修会
- ✎ PS 研修会：週1回程度、全PSでおこなう研修会

他部署との連携

当センターには学生の様々な相談が寄せられます。学修相談の中には成績評価に関する授業事項や進路相談、資格、IT 関連機器の問題といった学内の他の専門スタッフと連携することで円滑に支援することが可能なものがあります。学生が自身の抱える問題を特定できていないことや、学生の相談内容を確認してみると当センターのみでは対応しきれない事項が含まれていることもあります。

このような当センター外での対応が必要となる事項について、当センターでは学生に窓口を案内したり、当該学生の問題を他部署に引き継いだりすることにより全学で連携して対応しています。

主な連携先と対応事項は以下の通りです。

- ✎ IT サポートデスク：IT 関連や情報機器設定の不具合

当センターが所在するラーニングコモンズスペースには IT サポートデスクが常設されています。IT サポートデスクでは常駐する専門のスタッフが必携化された個人所有パソコンのハード面の対応、PC 修理中などの代替機の貸出、OCNET（本学学内ネットワーク）の各種設定（学内無線 LAN、Office365、ワンタイムパスワード

ド（二段階認証）、Paper Cut、OneDrive、Gmailの初期設定）などに対応しています。本学LMS（学修支援システム）であるel-Campusの使用に関する相談は学修相談である場合があるため、ITサポートデスクと当センターは相互に連携していません。

- ✎ 授業担当教員：授業事項や成績評価に関する質問
- ✎ 国際交流センター：留学の相談について
- ✎ 資格サポートセンター：資格関連の相談について
- ✎ キャリアサポート室：就活・進路に関する手続き的相談やインターンシップ、キャリアデザインシステムに関する質問
- ✎ その他、教務課・学生課・健康相談室・学生相談室など

活動ハイライト 2022

この章では、2022年度の当センターのサポート体制、主な活動、利用状況を紹介します。利用状況などのデータは基本的に春秋の学期毎に、PSの活動はキャンパス毎に紹介します。

サポート体制

＊ スタッフ（春学期）

専任職員1名、兼任教職員4名（センター長1名、スーパーバイザー2名）、チューター13名、ピアサポーター16名（さくら夙川キャンパス11名、大阪大手前キャンパス5名）、センター担当スタッフ1名。

＊ スタッフ（秋学期）

専任職員1名、兼任教職員4名、チューター13名、ピアサポーター18名（内大阪キャンパス4名）、センター担当スタッフ1名。

主な活動

1. 事前研修会・ふりかえり会を下記の通り実施しました。

＊ 事前研修会（春学期）

時：2022年4月4日（月）

於：さくら夙川キャンパス

全スタッフを対象とした事前研修会を開催しました。業務確認のほか、新人研修、新スタッフの紹介、過年度からの業務変更点の共有、2021年度に完成したセンターPVの紹介、スタッフベストの配布などをおこないました。

★ ふりかえり会（春学期）

時：2022年8月2日（火）

於：オンライン

全スタッフを対象としたふりかえり会（利用者統計、TU、PSからのフィードバック、小グループでのテーマ別の話し合いや検討）を開催しました。

★ 事前研修会（秋学期）

時：2022年9月12日（月）

於：大阪大手前キャンパス&オンライン

全スタッフを対象とした事前研修会を開催した。業務確認のほか、新人PS研修、新スタッフの紹介、業務変更点の共有、大阪キャンパス見学、グループディスカッションなどをおこないました。

★ ふりかえり会（秋学期）

時：2023年2月6日（月）

於：さくら夙川キャンパス

全スタッフを対象としたふりかえり会を開催しました。

2. 通常業務（学修支援活動）

- ★ 対面授業が主体になることから、本学のガイドラインに従って感染防止対策を徹底して実施しました。
- ★ さくら夙川キャンパスの開室日程は例年通りでした。
- ★ 大阪大手前キャンパスの開室日程はこれまでの週2日から毎日開室へと変更しました。また、授業実態に合わせて、秋学期以降は週の内2日（火曜と木曜）の開室時間を延長し、20時までとしました。
- ★ 両キャンパスともオンラインサポートは継続しておこないました。
- ★ プレゼンテーションの練習をおこなうモニタースペースを設置しました。
- ★ 必修科目「キャリアデザインII」のプレゼンテーションチェックを実施しました。
- ★ 必修科目「キャリアデザインI」のレポートチェックを実施しました。
- ★ 学生の利用状況の詳細は、下記のデータをご覧ください。

3. レポート作成サポート

例年通り、レポート作成サポートを実施しました。学生の利用状況の詳細は、下記のデータをご覧ください。

4. ピアサポーターの活動・企画

センター利用促進活動、センター内学修環境整備活動、センター広報宣伝活動、各種勉強会・研修会を実施しました。詳しくは下記の「ピアサポーター（PS）の活動・成果」をご覧ください。

5. その他

- ＊ 国際看護学部対象の数学補講を実施しました。
- ＊ 「学修サポートセンターTwitter アカウント運用方針」を策定しました。
- ＊ 大学・短大教員向けFDで当センターのチューターが報告しました。
- ＊ 卒業アルバム用のスタッフ写真撮影をおこないました。
- ＊ さくら夙川キャンパスのラーニングコモンズにて、図書館主催の「ジャパン・ナレッジ」ガイダンスを実施しました。
- ＊ 「学修サポートセンター利用アンケート」を実施しました。
- ＊ 推奨PC充電用アダプターケーブルを設置しました。

スタッフ紹介

コアスタッフ	野波 侑里 石毛 弓 本田 直也 浅谷 豊
センター担当スタッフ	吉村 美恵子
スーパーバイザー	近藤 正二
チューター (TU)	上島 洋一郎 内田 啓太郎 大塚 雄也 北 和樹 小森 達郎 佐野 市佳 丹上 麻里江 土井 冬樹 中島 梓 藤森 圭子 松元 実環 渡辺 尚見 他、1名
ピアサポーター (PS) (夙川)	生島 智咲 (4年) 音田 仁美 (4年) ※ 藏田 優璃 (4年) 桑原 淳輝 (4年) 西田 琉花 (4年) 森下 格 (4年) 山岡 未奈 (4年)

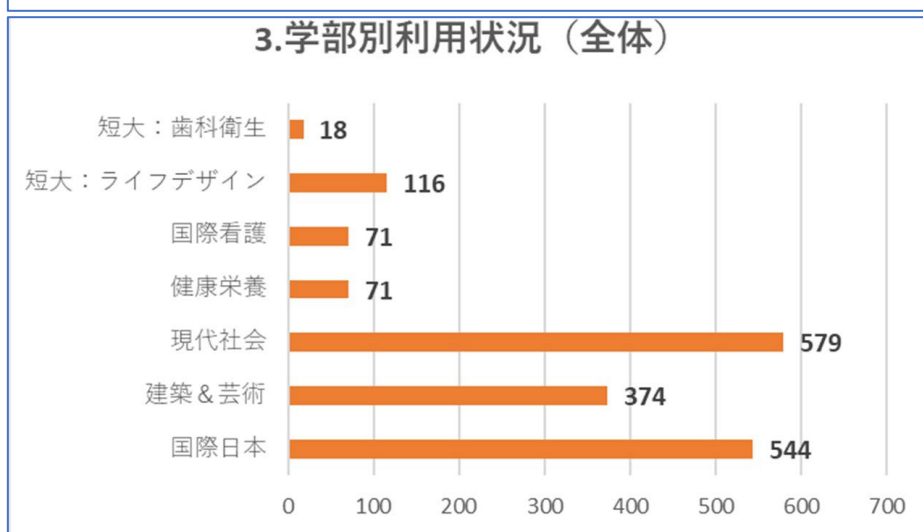
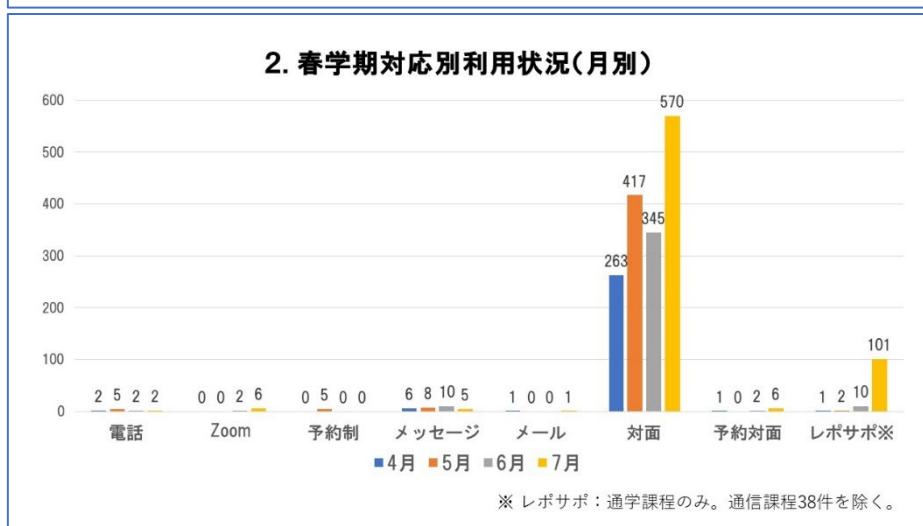
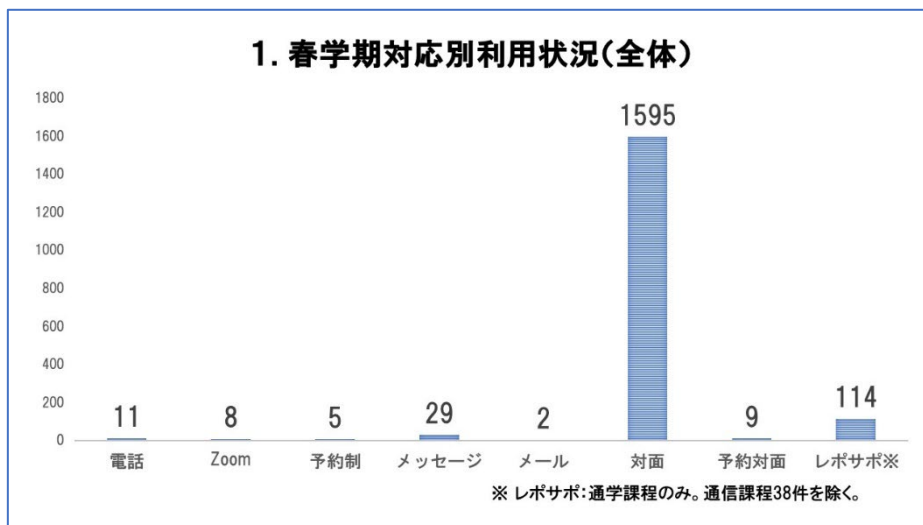
	山本 海里 (4年) 大北 知怜 (3年) ※ 坂根 真矢 (3年) ※ 中村 美晴 (3年) 古野 夏美 (3年) 松出 紀子 (3年) へーマンソー (2年)
ピアサポーター (PS) (大阪)	石本 ゆう (4年) △ 谷川 夢月 (4年) △ 山本 未希 (4年) ※ 松井 朋未 (3年) 樹下 若菜 (3年) 長尾 萌加 (2年) △

(△春学期のみ・※秋学期から)

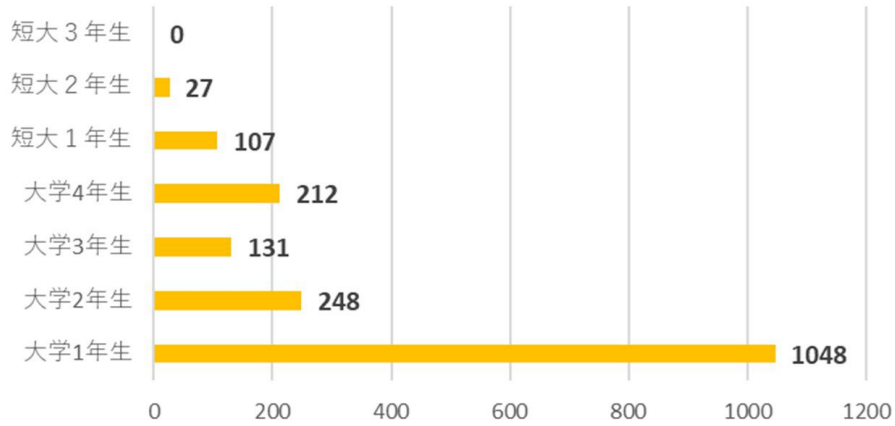
センター利用状況 (ふりかえり会の資料より抜粋)
年間 (前年度との比較)

		さくら夙川	大阪大手前	延べ人数
2021年度	春学期	1405	77	1482
	LC	2035	25	2060
	秋学期	1447	55	1502
	LC	3453	227	3680
		さくら夙川	大阪大手前	延べ人数
2022年度	春学期	1631	142	1773
	LC	2693	482	3175
	秋学期	1165	121	1286
	LC	2171	199	2370

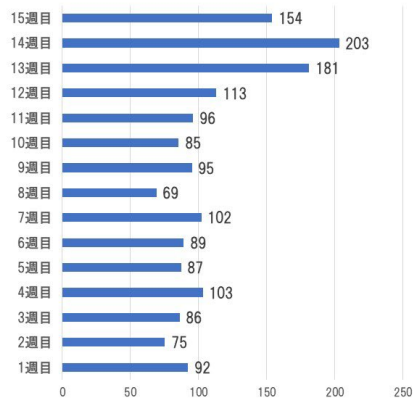
春学期センター



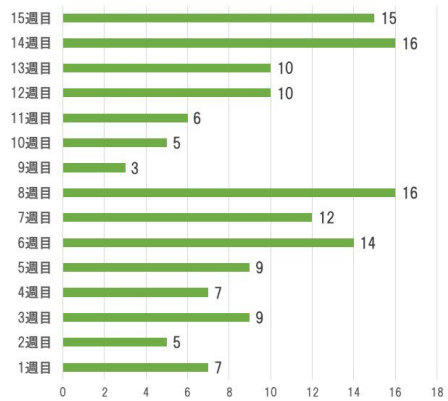
4. 学年別利用状況（全体）



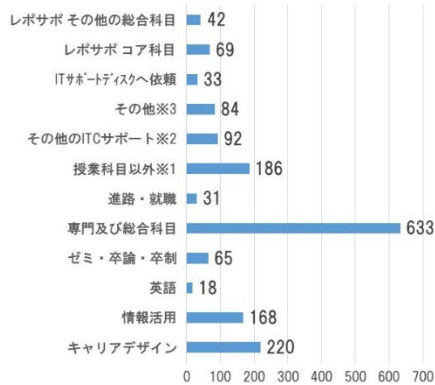
5. 週別利用状況(さくら夙川)



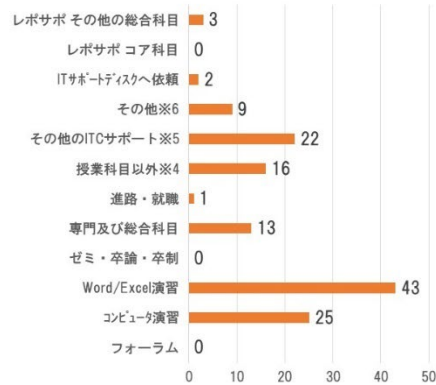
6. 週別利用状況(大阪大手前)



8. 科目別利用状況(大学)

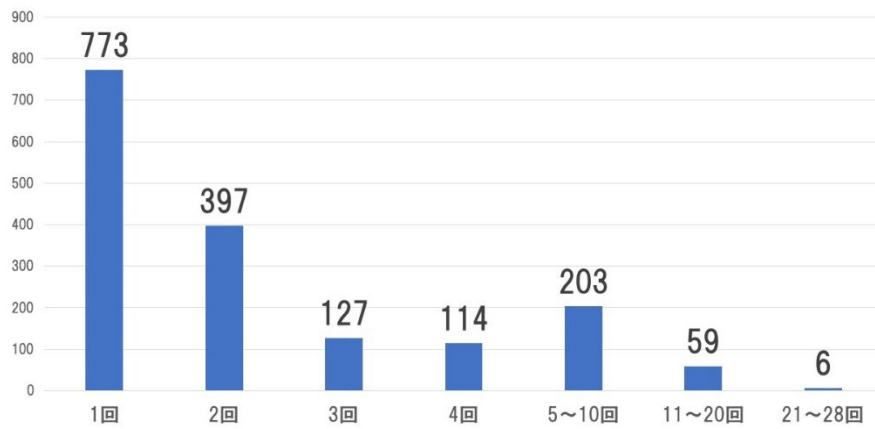


9. 科目別利用状況(短大)

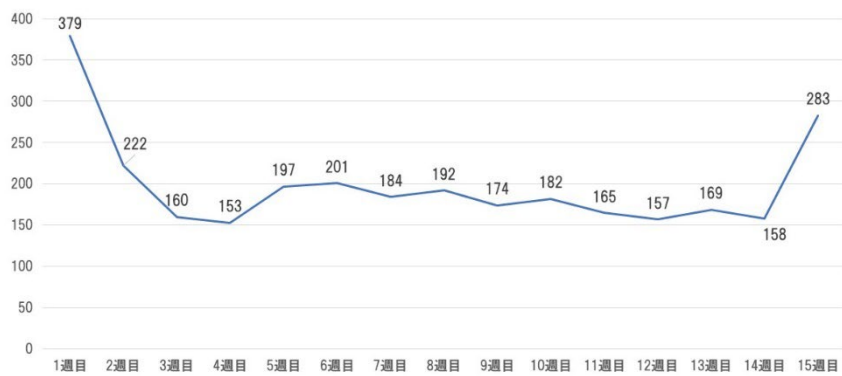


※1:看護学部数学/資料印刷/教材閲覧 など ※2:Zoom/Gmail/office/el-Campus などPC関係 ※3:教員連絡方法/教科書販売/学部変更 など

10. 学生の利用頻度（全体）

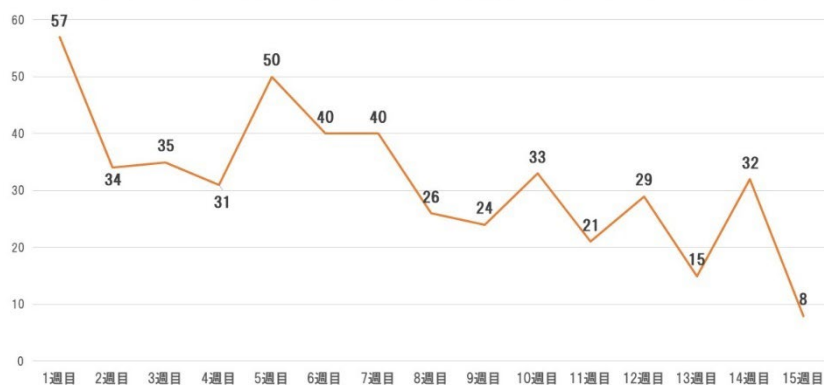


11. ラーニングコモンズ入退室状況(さくら夙川全体・9:00~18:00)



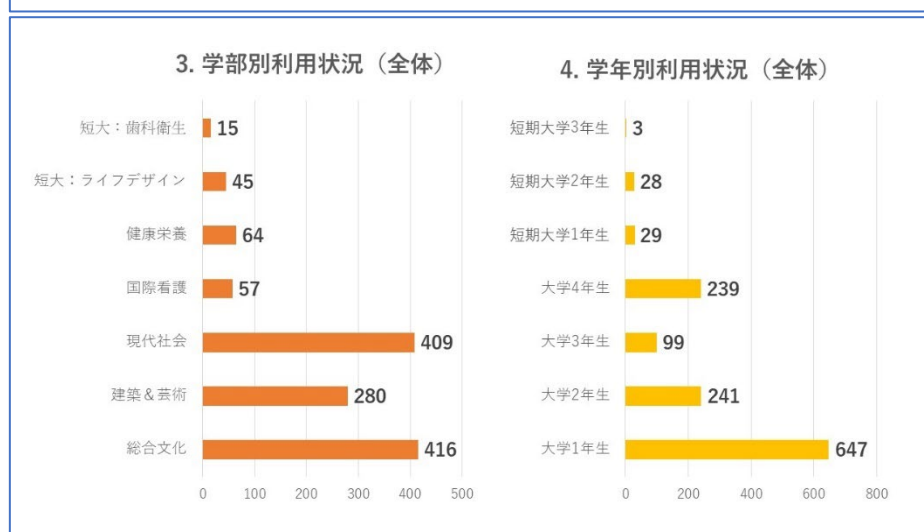
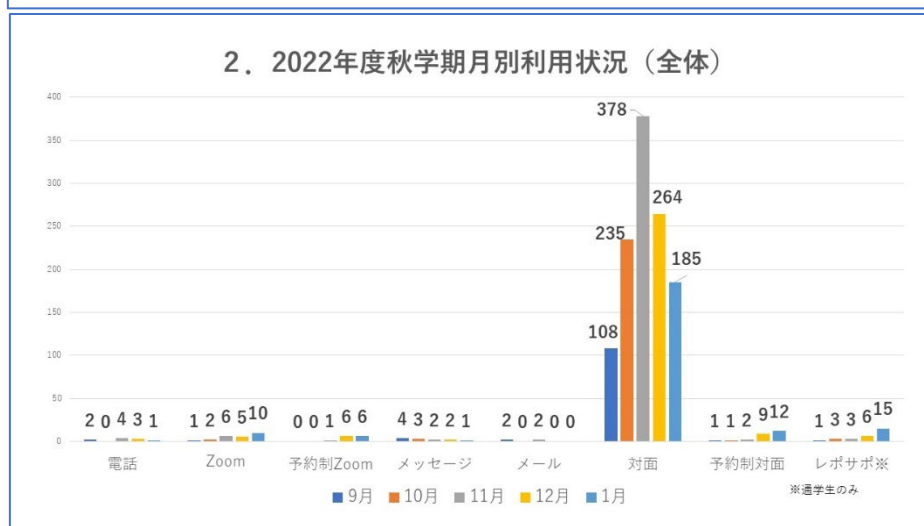
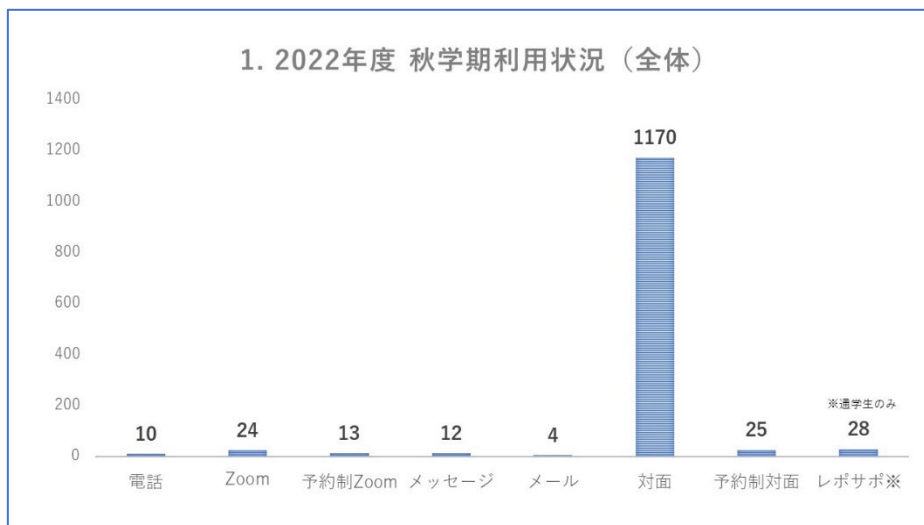
※ラーニングコモンズは月~土曜の9:00~21:00（長期休暇含む）も開室しているが、入室状況は学修サポートセンターの開室時間帯のみ収集している。

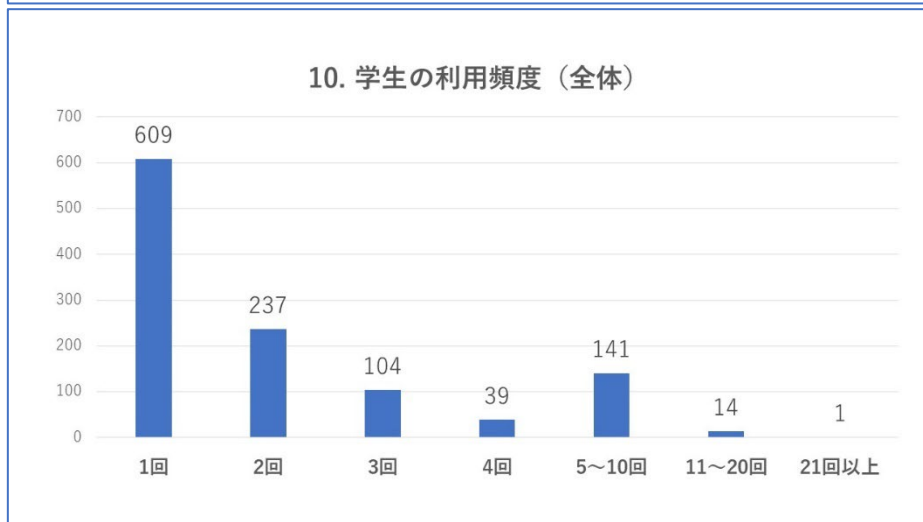
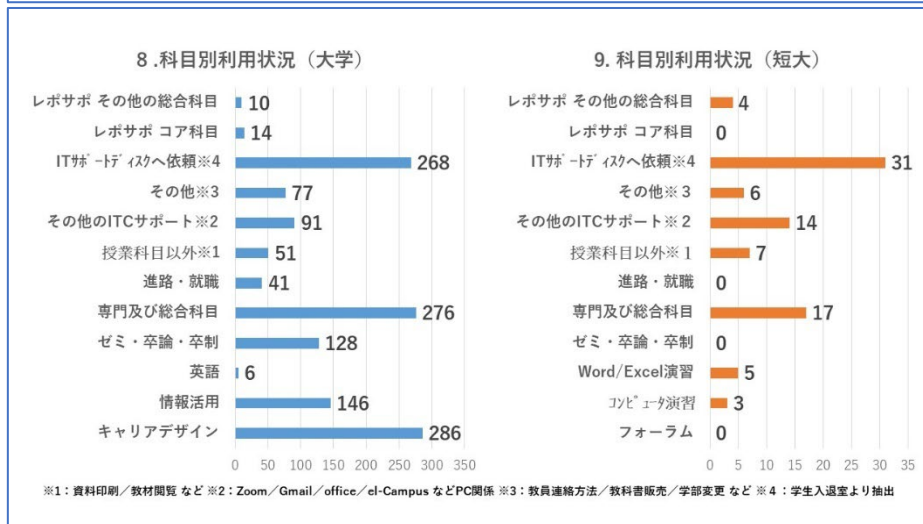
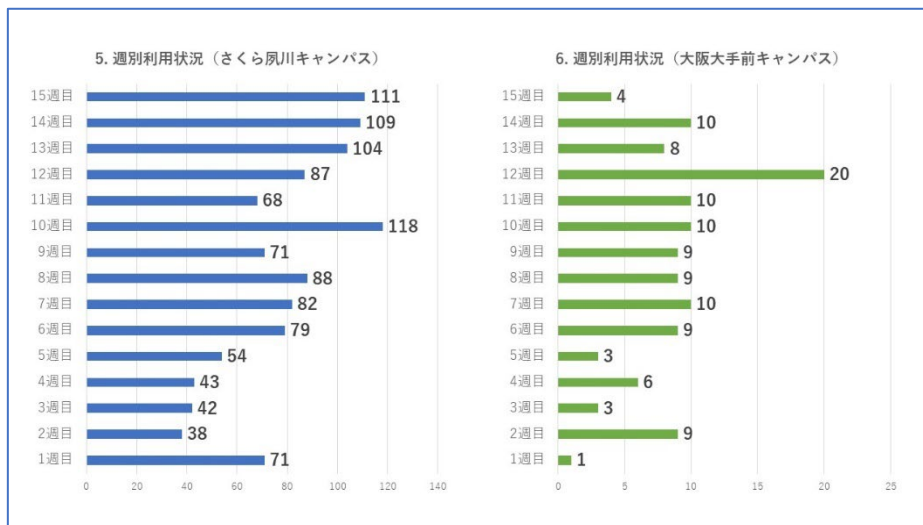
12. ラーニングコモンズ入退室状況(大阪大手前全体・9:00~18:00)



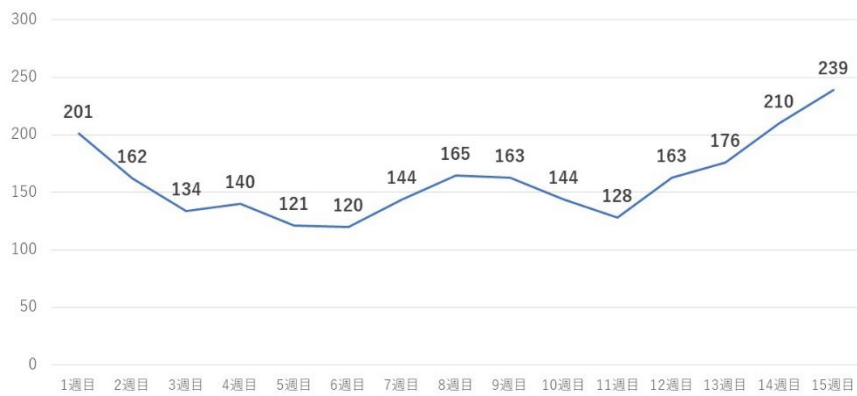
※ラーニングコモンズは月~土曜の9:00~18:00（長期休暇含む）も開室しているが、入室状況は学修サポートセンターの開室時間帯のみ収集している。

秋学期センター





11. ラーニングcommons入退室状況（さくら夙川全体）



12. ラーニングcommons入退室状況（大阪全体）



レポート作成サポート利用状況

春学期レポサポ

レポートサポート利用状況						
2022年						
春						
116 (うち通信：38件)						
2018年	2019年	2019年	2020年	2020年	2021年	2021年
秋	春	秋	春	秋	春	秋
38	47	40	117	59	154 (13)	82 (11)

月別

	4月	5月	6月	7月	計
通学過程	1	2	10	101	114
通信課程	0	0	0	38	38
合計	1	2	10	139	152

学年別

	1年生	2年生	3年生	4年生	短大 1年生	短大 2年生	短大 3年生	計
通学過程	74	13	18	6	2	1	0	114
通信課程	0	0	0	38	-	-	-	38
合計	74	13	18	44	2	1	0	152

文字数別

		通学過程	通信課程
～ 1000 字		60	31
1001 ～ 2000 字		39	4
2001 ～ 4800 字		11	3
4801 ～ 8000 字		4	0
8000 ～		0	0

秋学期レポサポ

レポートサポート利用状況 2022年

秋

53 (うち通信：25件)

2019年	2020年	2020年	2021年	2021年	2022年
秋	春	秋	春	秋	春
40	117	59	154 (13)	82 (11)	152 (38)

月別

	9月	10月	11月	12月	1月
通学過程	1	3	3	6	15
通信課程	0	6	5	3	11
合計	1	9	8	9	26

学年別

	1年生	2年生	3年生	4年生	短大 1年生	短大 2年生	短大 3年生	計
通学過程	13	5	0	6	0	4	0	28
通信課程	22	3	0	0	-	-	-	25
合計	35	8	0	6	0	4	0	53

文字数別

		通学過程	通信課程
～ 1000 字		14	23
1001 ～ 2000 字		9	1
2001 ～ 4800 字		2	1
4801 ～ 8000 字		1	0
8000 ～		2	0

補講期間レポサポ

これまででは授業期間中のみ開室していたが、2022年度は試験的に補講期間も開室しました。その必要性を検討するために、補講期間のみ別途集計した。

	電話	Zoom	予約制 Zoom	メッセージ	メール	対面	予約制対面	レポサポ	計	学生入退室	合計
1月31日	0	0	0	0	0	18	0	0	18	15	33
2月1日	2	0	0	0	0	13	2	0	17	3	20
2月2日	1	0	0	0	0	9	1	0	11	13	24
計	3	0	0	0	0	40	3	0	46	31	77

科目別利用状況（大学）

科目名	利用人数
キャリアデザイン	4
情報活用	3
英語	0
ゼミ・卒論・卒制	7
専門及び総合科目	27
進路・就職	1
授業科目以外 ^{※1}	0
その他のITCサポート ^{※2}	2
その他 ^{※3}	3
ITサポートデスクへ依頼 ^{※4}	0
レポサポ コア科目	0
レポサポ その他の総合科目	0
計	47

※1：資料印刷／教材閲覧など

※2：Zoom／Gmail／office／el-CampusなどPC関係

科目別利用状況（短大）

科目名	利用人数
フォーラム	0
コンピュータ演習	0
Word/Excel演習	1
ゼミ・卒論・卒制	0
専門及び総合科目	0
進路・就職	0
授業科目以外 ^{※1}	0
その他のITCサポート ^{※2}	2
その他 ^{※3}	0
ITサポートデスクへ依頼 ^{※4}	2
レポサポ コア科目	0
レポサポ その他の総合科目	0
計	5

※3：教員連絡方法／教科書販売／学部変更など

※4：学生入退室より抽出

対応別利用状況（学部別）

	B	Q	W	C	S	計
電話	3	0	0	0	0	3
Zoom	0	0	0	0	0	0
予約制Zoom	0	0	0	0	0	0
メッセージ	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	0	0	0	0
対面	22	11	4	2	1	40
予約制対面	3	0	0	0	0	3
学生入退室	8	4	11	6	2	31
計	36	15	15	8	3	77

対応方法別利用状況（学年別）

	大1	大2	大3	大4	短1	短2	短3	計
電話	0	1	1	1	0	0	0	3
Zoom	0	0	0	0	0	0	0	0
予約制Zoom	0	0	0	0	0	0	0	0
メッセージ	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	0	0	0	0	0	0
対面	20	6	4	7	3	0	0	40
予約制対面	1	0	1	1	0	0	0	3
学生入退室	6	2	6	9	5	3	0	31
計	27	9	12	18	8	3	0	77

ピアサポーター（PS）の活動・成果
さくら夙川キャンパス（春学期）

ポスター制作

◆入退室手順ピラ(担当: 〇〇〇〇)

入室手順や、入室後にどうすればよいかがわからずに入室をためらってしまう学生向けに、センターの入り口にこちらのピラを設置してみました。



A5サイズ両面刷り

入室するときは

- 1 学生証をカードリーダーにかざす。
※このとき必ず「入室」ボタンを押してください！
- 2 パソコンで入室目的を選択し、「入室」をクリック！

退室するとき

- 1 学生証をカードリーダーにかざす。
- 2 「退室」をクリック！

オモテ

入室したらどうすればいいの？

- 自習したい！
自習スペースは、自習スペースの扉を開いてください。自習スペースの扉を開くと、自習スペースの扉が開きます。自習スペースの扉を開いたら、自習スペースの扉を開いてください。
- PC 自習したい！
自習スペースの扉を開いたら、自習スペースの扉を開いてください。自習スペースの扉を開いたら、自習スペースの扉を開いてください。
- コピー機を使いたい！
自習スペースの扉を開いたら、自習スペースの扉を開いてください。自習スペースの扉を開いたら、自習スペースの扉を開いてください。

ウラ

ポスター制作

◆学サポへGO!!POP (担当: 〇〇〇〇)

あなたは何をするべき？

大学生生活チェック

START!

1 人と話すのが好き YES→2 NO→3	5 苦手な科目がある YES→8 NO→6
2 誰かに悩みを相談したい YES→4 NO→6	6 一人で勉強したい YES→7 NO→8
3 勉強が好き YES→6 NO→5	7 集中できる場所がほしい YES→B NO→C
4 人生の先輩の話をききたい YES→7 NO→8	8 誰かに勉強を教えてほしい YES→C NO→B

A 学修サポートセンターへGO!!
大学生・大学院生の先輩の話が聞ける!!

B 学修サポートセンターへGO!!
自習スペースあり!!

C 学修サポートセンターへGO!!
授業の課題やレポート作成を助けてくれる!!



食堂

ポスター制作

◆学サポへGO!!ポスター (担当: 〇〇〇〇)

フローチャート
→目に留まりやすいように
様々なことができる!というアピール

A棟3階

大学生生活チェック

YES → NO → あなたは何をするべき？

START!

人と話すのが好き	勉強が好き	苦手な科目がある
誰かに悩みを相談したい	一人で勉強したい	誰かに勉強を教えてほしい
人生の先輩の話をききたい	集中できる場所が欲しい	課題やレポートのヒントが欲しい

学修サポートセンターへGO!!
大学生・大学院生の先輩の話が聞ける!!

学修サポートセンターへGO!!
自習スペースあり!!

学修サポートセンターへGO!!
授業の課題やレポート作成を助けてくれる!!

ポスター制作

◆学サポ案内ポスター(担当: 渡辺 真由美)
学修サポートセンターに訪れたことが
無い人向けに作成しました。

簡単に学サポについて伝えるために
→文字が少ないポスター

具体的なサポート内容を伝えるために
→サポート例を記載したポスター



A棟2階掲示板に貼ってます

ポスター制作

学修サポートセンター



◆出し入れするポスター
(担当: 渡辺 真由美)

毎回PSが出し入れするポスター
学サポ付近に譜面台などを使って
掲載予定

ポスター制作

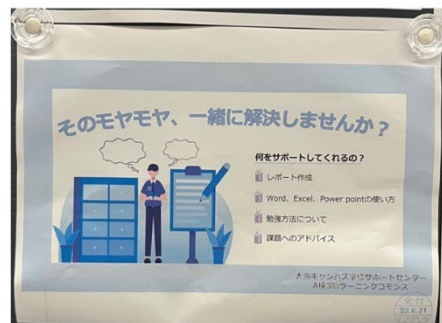
◆学サポ案内ポスター(担当: 渡辺 真由美)
大阪キャンパスの学生向けに作成

【掲載場所】

大阪キャンパス

A棟1F掲示板

C棟1,3,5,7,8F掲示板



ポスター制作

◆学サポ案内ポスター(担当: 111111)

111111さんが大阪キャンパスの学生向けに作成したポスターを夙川向けに作成

【掲載場所】

夙川キャンパス
A棟3階(エレベーター横)



さくら夙川キャンパス学サポセンター
E棟3階ラーニングcommons

ポスター制作

入室案内

交流ポスター(担当: 111111)

【掲載場所】

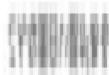
A棟2階掲示板
(交流ポスター)



入室案内



交流ポスター



Excel関数表の作成(途中で)

ホワイトボードの飾りつけ作成

開室マニュアルの更新

ラーニングcommonsについてのポスター

(111111さんと一緒に作成)

● 数値的中央値を求める関数 (MEDIAN)

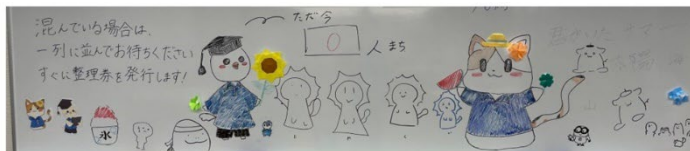
関数	機能	書式
MEDIAN	指定した数値とセル範囲から数値の中央値を求めます。	関数名 (引数)
MEDIAN	数値範囲、数値範囲内で第一引数のセルも返す。MEDIANは、下昇しを返す。数値範囲は、数値範囲に限りません。	MEDIAN(数値1, [数値2], ...)

● 応用関数表: VLOOKUP + HLOOKUP + LOOKUP + INDEX + MATCH

関数	機能	書式
VLOOKUP	表範囲内、指定された検索値と一致する値を、指定された列から検索します。	関数名 (検索値, 表範囲, 列番号, [範囲外参照])
HLOOKUP	表範囲内、指定された検索値と一致する値を、指定された行から検索します。	関数名 (検索値, 表範囲, 行番号, [範囲外参照])
LOOKUP	指定された検索値と一致する値を、指定された範囲から検索します。	関数名 (検索値, 表範囲, [範囲外参照])
INDEX	指定された行番号と列番号から、指定された範囲内の値を返します。	関数名 (行番号, 列番号, 表範囲)
MATCH	指定された検索値と一致する値を、指定された範囲から検索します。	関数名 (検索値, 表範囲, [範囲外参照])



○ 数値的中央値を求める関数: 数値範囲から数値の中央値を求めます。

関数	機能	書式
MEDIAN	指定した数値とセル範囲から数値の中央値を求めます。	関数名 (引数)
MEDIAN	数値範囲、数値範囲内で第一引数のセルも返す。MEDIANは、下昇しを返す。数値範囲は、数値範囲に限りません。	MEDIAN(数値1, [数値2], ...)



経営学専攻

経営学専攻

2022年度リーフレットを活用した
訪問広報
(PS  TU  => 森 典子先生)



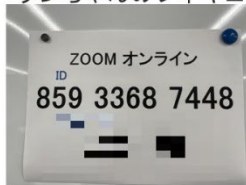
（現代社会学部、2年生）

ホワイトボードの整理（学修サポートセンター、大学案内、その他）

「Zoom IDとパスワードの札」や個人ブッスに「キャリアデザイン専用の札」

Programming 勉強会参加

ランちゃんのフィギュアの確認（さんと一緒に）



（現代社会学部 4回生）



- ❖ 自習札作成
- ❖ テプラ ラベル張り
- ❖ ホワイトボード着飾り
- ❖ ベル押してね札
- ❖ 折り紙で箱作り
- ❖ Scratch勉強会



さくら夙川キャンパス（秋学期）

学修サポートセンター プレゼンテーション対応PV(全員)



●実施経緯

2、3年生に音声・
動画編集を教えるため

学サポでプレゼン練習
サポートがあることを
学生に知ってもらうため

【実施内容】

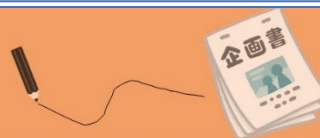
PVを作成し、デジタルサイネージとYouTubeに
アップロードする。
編集作業をするスケジュールを伝え、学びたい人を
募り教える。

●作成後

- ・ 22、44秒の音有・無動画を作ってteamsにアップ
- ・ 主に来年使われそう？

[キャリアプレゼンPV](#)

企画書の書き方()



●実施経緯

プレゼンPVを作る上で、企画の進め方、企画書の書き方を
今後のPS企画のためにも教えるため。

【実施内容】

企画書の書き方、企画の進め方をPS全員にプレゼンし、説明する。

●作成後

- ・ teamsにひっそりとまとめたパワポが挙げられている。

[企画書と企画の進め方](#)



キャリアデザイン訪問広報(PS全員)

●実施経緯

学サポの利用者増加のため

【実施内容】

1年生・2年生のすべてのCDの授業において
学サポについての説明・宣伝

●実施後

主にプレゼンテーションでの利用者が増加

プレゼン講習会の実施

()

●実施経緯

CD I IIのプレゼン対応依頼増加に対応するため。
また、PS全体のプレゼン対応力を向上させるため。

【実施内容】

- CD I IIのプレゼン概要の共有
- プレゼンの作り方および評価チェックリストの作成
- プレゼン発表に関するテクニックの共有

●作成後

プレゼンに関するチュータリングに活用されている
関連ファイルは「PSオンリー(ファイル)>業務関連>プレゼンテーション関連」



ZOOM待機室呼び出し音について

()

●実施経緯

Zoomの学生対応において学生のZoomの入室に気づきやすくするため
センター及びLCの閉室時間を学生に知らせ、円滑に閉室作業を行うため

【実施内容】

以下の機能を備えたプログラム(RPA)をUWSCで作成

1. Zoom入室時の呼び出し音の再生機能
2. 閉室時刻のアラーム機能

●作成後

閉室時間から閉室時間までセンターのノートPCで実行
改善点あり

Excel関数表の作成()

●作成経緯

Excelについての質問する学生が多く訪れる
関数だけをまとめた表があれば便利なのでは？

【作成内容】

情報活用 I・II、プログラミング演習 IIの
教科書に記載されている関数を抜粋し
関数の説明と使用例をまとめた

●作成後

チュータリングに活用されている

関数名	カテゴリ	説明
VLOOKUP	検索	指定した範囲内で値を検索し、対応する行の指定された列の値を返す。
HLOOKUP	検索	指定した範囲内で値を検索し、対応する行の指定された列の値を返す。
INDEX	検索	指定した範囲内の特定の行と列の交点の値を返す。
MATCH	検索	指定した範囲内で値を検索し、その位置を返す。

関数名	カテゴリ	説明
IF	論理	条件が真か偽かを判断し、それぞれ異なる値を返す。
AND	論理	複数の条件がすべて真の場合のみ真を返す。
OR	論理	複数の条件のうち少なくとも一つが真の場合真を返す。
NOT	論理	条件が真の場合偽を返す、偽の場合真を返す。

PS募集ポスターの作成(2022年・2023年・2024年)

- 実施経緯

PSに募集してくれる学生を増やすため
現在の募集ポスターでは、実際の業務内容が伝わりにくいため

- 【作成内容】

- ポスターの作成(右)

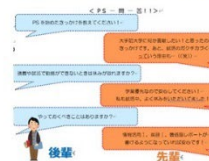
- 作成後

el-campus等に掲載
来年度の新人PSに期待



先輩PSに聞いてみよう!!

学年	名前	担当	所属
1	山本	山本	山本
2	山本	山本	山本
3	山本	山本	山本
4	山本	山本	山本
5	山本	山本	山本



装飾:ホワイトボード(PS全員)

- 作成経緯

ラーニングcommonsの環境整備

- 【作成内容】

季節に合わせた装飾作り

- 作成後

- ラーニングcommonsの模様替



テプラ・自習札マニュアル(2022年)

- 作成経緯

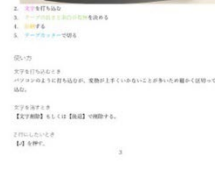
後世に受け継ぐため


- 【作成内容】

テプラの使用方法と問題が起きた際の対処法
自習札の必要素材と作成方法

- 作成後

これから大活躍






名札 ()

- 実施経緯
大阪勤務の方の名札がないと聞いたのと、チュータリングアンケートを裏面に入れるのを見て思いついたため。
- 【実施内容】
名札を作った。枠の色は学部によって違う。
- 作成後
実際に名札として利用してもらっている。チュータリングアンケートを頼むのは少し難しいため、工夫が必要である。

ランちゃん像 ()



- 実施経緯
2021年度の先輩方からの引継ぎ。マスコットキャラクターが学生の目に留まることで興味を持ってもらいたい。
- 【実施内容】
2月中にまた久木先生と相談。
- 作成後
着彩できるようになったら人手が必要かもしれないです。

大阪大手前キャンパス (春学期)

(健康栄養学部)

学生対応時に学習サポートセンターの宣伝
栄養学・食品学を学ぶための化学の授業資料申請



大阪大手前キャンパス（秋学期）

広報活動①リーフレット&パンフレット作成

- ・大阪キャンパスverのリーフレット作成

相談方法など詳細については省略

PSからのコメント追加

サポートできることを学部に合わせて変更etc...

→図書館にリーフレットを配置

- ・大手前祭のパンフレットに学サポについて掲載

リーフレットのデザイン使用

内容はリーフレットを簡略化したものを掲載

(学生課安井さんへ原稿提出&掲載費用なし)



広報活動②ポスター作成

- ・ポスターのサイズをA4→A3に変更

- ・TUとPSがどういう役割なのか、実際にどんな人がいるか説明を追加



広報活動③TU & PS紹介



学サポ階の掲示板には、TU & PSの紹介を含めた学サポ案内を掲示し、よりイメージを具体的に持ってもらえるように工夫

広報活動③TU & PS紹介

- ・手書きのポスターを作成して、C棟に掲示。
- ・手書きで作成することで、同じ学生が学サポにいる安心感をもってもらい、利用を促す。



広報活動④突撃PR

- ・授業でPS自身が学修サポートセンターの案内を実施【実施した学年】
国際看護学部1年、2年、3年
健康栄養学部1年、2年

【利用者数の変化】

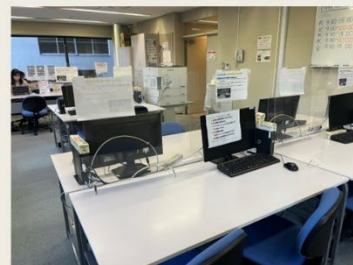
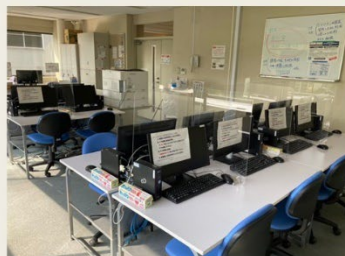
2021年秋学期：対応者数 39名（PU不在、開室頻度も同じではない）

2022年秋学期：対応数96名(入室者162名) **3倍!** (2022年春学期：対応数 151名)

※春学期はITサポート&数学補講（33件）での利用が多かったため対応数が多かった。
秋学期は個別の専門教科の相談件数が、春学期より圧倒的に増加していた。

ラーニングコモンズ内の環境整備①

- パソコンを12台→6台に減らし
- 自習しやすいように机に広いスペースを設けた
- 電源(コンセント)もテーブルに設置



ラーニングコモンズ内の環境整備②

・資料ブース設置

学修サポートセンターのリーフレット類
図書館の歩き方(国際看護・健康栄養)
国際看護学部 国試対策委員会「みんなどうしてる？」



・ホワイトボードにPSメモを作成

間違えやすい、良く試験に出るものなどを定期的に掲載

・勉強お役立ちファイル作成&設置

勉強や課題に役立つツールや情報を記載
→今後内容もどんどん追加!



実習記録閲覧スタート

- ・カウンターに実習閲覧ができる案内を掲示
- ・閲覧ルールを決め、各ファイルに貼付け
PSの今までの実習記録を持ち寄りファイル
(に整理した)
- ・各学科&学年の実習開始時期に合わせて、
エルキャンパスにてお知らせを発信



アンケート調査

アンケート調査の目的

- ✎ 学生のニーズを知り、学修サポートセンターの運営に活かす
- ✎ 学生の学修サポートセンター利用実態を知り、学修サポートセンターの運営に活かす
- ✎ 学修サポートセンターの客観的評価を得る
- ✎ 学修サポートセンターの利用者の変化を探る
- ✎ 学修サポートセンターを利用したことがない学生の理由を探る

アンケート調査の概要

春学期

- ＊ 実施期間：2022年7月19日～7月30日
- ＊ 実施方法：Google フォーム
- ＊ 対象者：大手前大学生（学部生）、大手前短期大学生
- ＊ 有効回答数：344名
- ＊ 設問数：23問／7問（選択肢によって変化）
- ＊ 選択肢：4件法（程度を問う場合）

秋学期

- ＊ 実施期間：2023年1月11日～2月2日
- ＊ 実施方法：Google フォーム
- ＊ 対象者：大手前大学生（学部生）、大手前短期大学生
- ＊ 有効回答数：255名
- ＊ 設問数：23問／7問（選択肢によって変化）
- ＊ 選択肢：4件法（程度を問う場合）

アンケート調査の結果

センター利用について

センターの利用について

Q 学修サポートセンターを利用したことは？



n=344

2022春学期

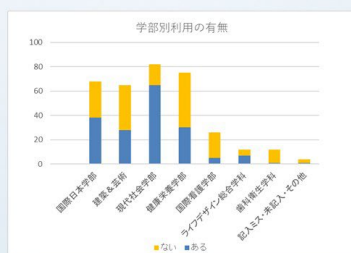


n=255

2022秋学期

センターの利用について

Q 学修サポートセンターを利用したことは？ (学部別)



n=344

2022春学期



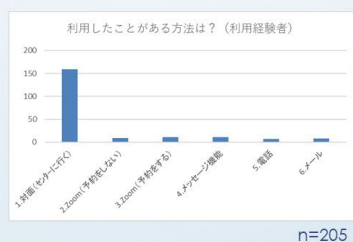
n=255

2022秋学期

利用したことがある人

利用したことがある人

Q 学修サポートセンターの利用について、利用したことがある方法は？（複数回答可）



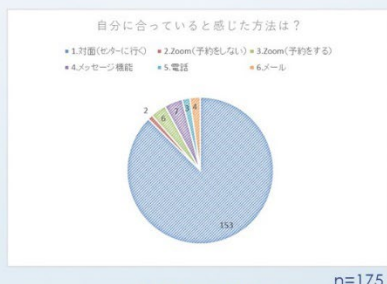
2022春学期



2022秋学期

利用したことがある人

Q 学修サポートセンターの利用について、自分に合っていると感じた方法は？（複数回答可）



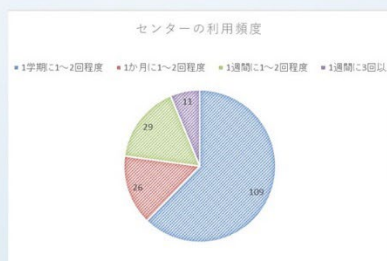
2022春学期



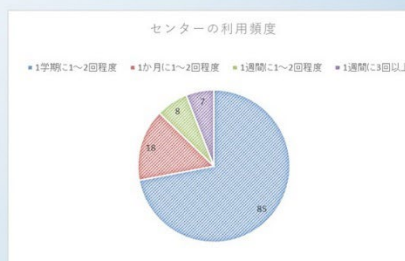
2022秋学期

利用したことがある人

Q 学修サポートセンターの利用について、利用した回数は？



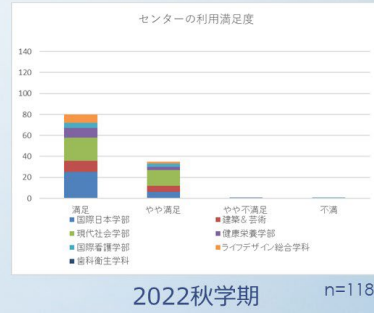
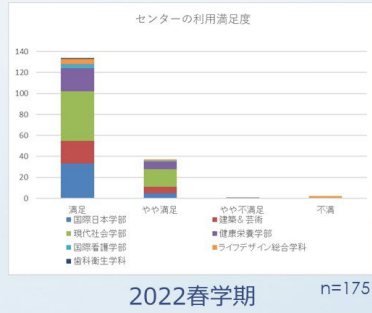
2022春学期



2022秋学期

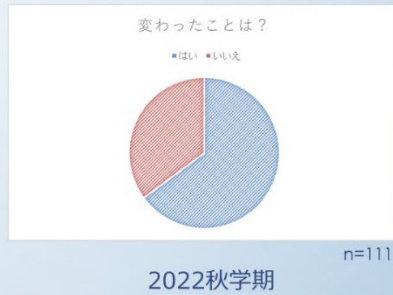
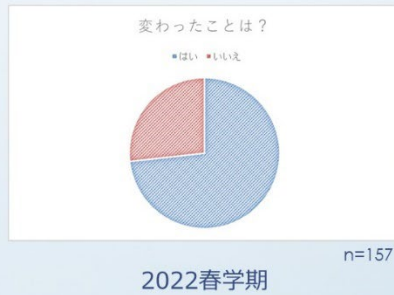
利用したことがある人

Q 学修サポートセンターの利用について、満足度は？
※学部別による比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用して、変わったことはありますか？



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別による比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
 ※センターを利用した回数別による比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
 ※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
 ※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンターを利用した変化のうち、現在の状況にあてはまるものに印をつけてください
※センターを利用した回数別の比較



利用したことがある人

Q 学修サポートセンター利用前と比べて、利用後に身についたり向上した能力はありますか？（複数回答可）



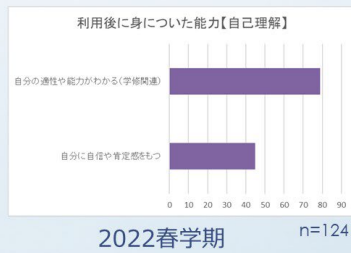
利用したことがある人

Q 学修サポートセンター利用前と比べて、利用後に身についたり向上した能力はありますか？（複数回答可）



利用したことがある人

Q 学修サポートセンター利用前と比べて、利用後に身についたり向上した能力はありますか？（複数回答可）



利用したことがない人

利用したことがない人

Q 学修サポートセンターを利用しない理由は？（複数回答可）



2022春学期

n=246

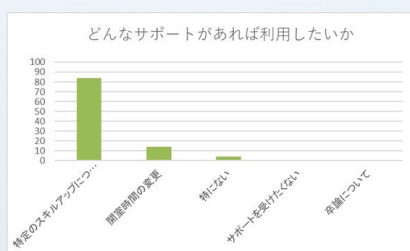


2022秋学期

n=222

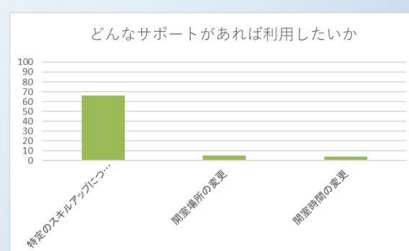
利用したことがない人

Q どのようなサポートがあれば利用したいですか？（複数回答可）



2022春学期

n=104



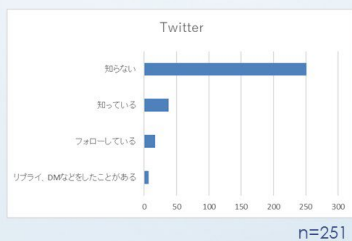
2022秋学期

n=75

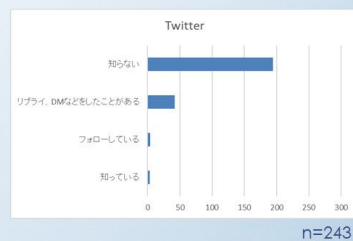
Twitter について

Twitterについて

Q 学修サポートセンターはTwitterをしています（複数回答可）



2022春学期



2022秋学期

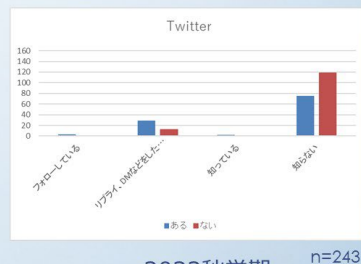
Twitterについて

Q 学修サポートセンターはTwitterをしています（複数回答可）

※センター利用の有無による比較



2022春学期



2022秋学期

春学期自由記述

◆学修サポートセンターを利用した変化について、その他自由にご記入ください		
レポートの書き方		3
課題が少わかるようになってきた。		
WordやExcelの知識が前よりもついた。		
スマホでのWi-Fiの設定ができた		
ゼミの学習で必要なことの調べ方などが分かった。		
とても親切だった		
メールの転送登録ができた		
レポートがやりやすかった		
レポートを書くスピードが早くなった		
わからないところがわかるようになった		
わからない箇所を素早く解決出来る様になった。		
課題での疑問が解けてスッキリした。		
学習に対する意欲の向上		
最近回利用しただけなのであまり変化は起きていない。ただ分からないことがあれば頼りにできるという安心感を感じるようになった。		
思ってた以上に空気がよくて学びやすかったです。		
出典明記などのやり方がわかったので良かったです。学修サポートセンターで学んだことは積極的に活かしていきたいです。		
上回生の人の意見も聞けるのでその後にやらなければならない事がきちんと定まった		
数学ができるようになった		
対面でレポートの修正をもらうことでよりどこをどのように修正すればよいか分かりやすかったです！		
大学の施設、取り扱いについて詳しく知ることができた。		
通知を確認する機会が増えた		
入学直後、長髪の男性に、通い出されるような対応をされてから、一切利用していません。		
分からなかった課題を解説しながら教えてくれたので分かりやすく理解できました。		
話せる人ができた		
特になし		2

◇学修サポートセンター利用前と比べて、利用後に身についたり向上した能力はありますか？（自由記述）		
レポートの書き方		2
計画力		2
課題に関する意識が変わりました。		
パソコンのやつが全然わからなかったがわかるようになった		
プログラミングの課題で分からなかった所を教えてくれたのでスキルが高まった。		
やや意欲的になった。		
レポート力		
わからないことがあっても慌てずに落ち着いて解決策を見出すことができるようになったこと。		
課題に取り組む前向きさ		
参考文献を探す能力が付いた		
授業内容を文章にまとめる時のコツが分かった。		
情報活用の理解が深まりました		
数学を学ぶようになった		
調べる手段の幅が広がった。		
不適切な対応をされ、甚だ不愉快です。適材適所について検討されたいです。		
文献などから適切な資料を探し出すことが出来る能力		
文章をまとめる力の向上		
論理的な思考が上がった		
特になし		3

その他、学修サポートセンターに関する意見や感想があれば書いてください		
これからもよろしくお願いします。		2
twitterのいいね欄が学修に関係ない内容、専門的な内容。特に情報系（言語）に進む方の対応時間が狭いうえで未解決で終わり、放時間使っても取復は得られず、最終的に自力で作り上げ期日前に提出することはできたが、それではこのセンターの意味がないので対応できる方と時間を増やすべき		
本当に何回しても優しく接してくださるので、気軽にいけます。		
いつもわかりやすく教えてくださって本当に助かっています。		
いつも丁寧に教えてくださるので、とても行きやすいです。今後も利用しようと考えています。春学期、ありがとうございました。秋学期もよろしくお願いたします。		
すごく助かります		
チューターさんが丁寧に教えてくれた。		
とても助かりました。ありがたうございました。		
とても話しやすくフレンドリーで褒めてくださりモチベーションが上がった		
また行く時をお願いします。		
気軽に相談できてとても良いことだと思います。		
空きコマや、アルバイトの前の空いた時間によく利用しているのですが、学習環境が良く、長時間勉強するのに通じていると思います。		
またスタッフの方も適度な距離感で接してくださるので学習しやすいです。		
いつもありがとうございます。		
行ける時間に教えてもらいたい科目を得意にする人がいない場合があった。		
学期中は、課題等や試験勉強で日々精一杯で、化学など基礎からじっくり教えてもらいたいが、時間がなかった。夏休みに少しは開窓して、ゆっくり取り組める環境を作ってもらえればありがたい。		
自習に集中できるのがよかった		
丁寧に教えてくれるので、わからないことがあれば行くことと思えました。		
特になし		
不明なところがあっても、センターへ行く気になれません。		
分からないところを親切に教えてくれたので良かったです。		
優れた環境の中で学習ができました。秋学期も利用を続けていきたいです。		

前の設問「学修サポートセンターを利用したくなる条件や要望」について、具体的に書いてください

レポートの書き方	10
Wordの使い方	2
jw_cadやSketchUp 2017、ARCHICAD 23などの基本操作を学び直せる講習会	
テスト対策	
どこにあるかわからないです。	
パソコンの基本的な利用方法	
パワーポイントのスライドで、少し書き方やアニメーションのアドバイスをしてくれる。	
レポートを書く授業を受けていますが、未だに書き方が合っているか分からないのでレポートのコツを知りたい 何が出来るのかを提示する	
各科目（専門科目）の勉強の仕方などの先輩の情報が得られる。	
解剖・栄養など基本的な科目を繰り返し勉強できる小テストなどがある。	
試験対策のサポート（過去問がもらえたり、その場で実施して答え合わせができる。健康栄養学部にはA棟にそういう教室が設置されているが、国際看護学部には固定の教室が設置されていない）	
A棟は普段行かないので利用する上でアクセスは悪い（C棟もしくはB棟に作ってほしい）	
授業が18:00までであることがおおいので、もう少し時間割を見て参加できる時間を増やしてほしい。	
行きやすい雰囲気がある	
資格講座など	
自分が半端に困ってしまうようなことが起きて自分で解決できなくなったら	
自分でできないことがあったら利用したくなると思います	
積極的なお知らせや案内などで、利用してもいいという雰囲気を作ってほしい。	
専門分野の学習	
分からないことがあったときに気軽にに行ける感じ	
文章を書くのが苦手な4年の学生が多くが卒論を書くのが嫌という話です。上手に文章を書けるサポートもお願いしたいです。ブルーフリーディングのような感じ。一度、センターに行きたいです！	
特になし	11

学修サポートセンターへのコメントがあれば書いてください

<p>■レポートの書き方に関しては、その授業の担当教員が丁寧に説明して下さるので、悩んだり困ったりする場面が無い。</p> <p>■学習支援センターがご発行下さった「レポートの書き方」を愛用しているので、それを読めば困ることは無い。もし困ったときは、すぐに他者には頼らず、自分の頭で考えて、自分なりの方法で解決することも重要だと考えている。</p> <p>これからお世話になります</p> <p>まだ1度も利用した事がないですが、機会などがあればぜひ利用してみたいと思います。</p> <p>国際看護学部は授業が忙しくてサークルに参加することも難しく先輩との授業についての情報交換の場がないので、サポートセンターに現役の先輩などがいてくれる日などあって告知があれば行くと思う。サポートセンターの人がどんな人がいるかわからないので、具体的にどこまで自分の助けになるか見えずらくて利用のきっかけがつかめないのが本音です。</p> <p>必要であれば利用してきたいです。</p> <p>利用する事になったらよろしく願います。</p> <p>特になし</p>	8
---	---

秋学期自由記述

◆学修サポートセンターを利用した変化について、その他自由にご記入ください
学修に充てる時間を増やすようになった。
気軽に立ち寄り、課題について聞けるようになった
質問がし易くなった
集中力が高まった
パソコンのアップデートをお手伝いしてもらった
困った時は頼ろうと思った
テスト勉強の効率が上がった
ない
課題等で困ったときにあまり強かに頼ろうとすることはなかったのですが、学修サポートセンターがあることで少し人に頼るという発想ができるようになった
分からないことが分かるようになった。
課題のやり方が分かるようになった
レポートの質が上がった。
学修サポートセンターでの仕事に興味を持った
モチベーションが上がった。
積極的にいろいろな人に頼るようになった。
分からないことが、あるからといって、焦らずにゆっくりやろうと思うようになった。
情報活用ができるようになった

◇学修サポートセンター利用前と比べて、利用後に身についたり向上した能力はありますか？（自由記述）
日本語の表現
コミュニケーション能力
表現力
パソコンをどれくらい利用できるかについての自分の現段階を知ることができた
統計
ない
考える力。
レポート作成時の基本的な文章力が向上した。
プログラミングの考え方において視野が広がった
自分の行動に自信が持てるようになった
PCの使い方について、扱えるようになり、ワード、パワーポイントなどは、ほぼ的確に使えるようになった。
あまりないです
情報活用が得意になった

◇その他、学修サポートセンターに関する意見や感想があれば書いてください	
大変ありがとうございました。	
学修サポートセンターのスタッフを心より感謝しております。大変助かりました！^ ^	
色々わからないところを教えてくださいるので、助かります。また自習できるスペースがあるので、設備も整っています。	
すごく説明が分かりやすく助かってます。	
ITサポートがとても助かりました。ブルースクリーンの相談も聞いていただけありがとうございました。	
独特の空間が居心地を感じる。	
困ったときにとても丁寧に教えてくれたので、助かりました。また利用したいです。	
なんでも質問できる雰囲気が入りやすい場所だと思います。	
何度も利用させていただいています。みなさんが親身になって、課題について教えてくださることで、とても助かっています。ありがとうございます。	
PCの基本操作、エクセルとかワードの2講座を開設して欲しい。	
利用した時は、毎回丁寧に教えてくださいるのでとても嬉しいです。また機会があれば是非利用したいと思います。これからも宜しくお願い致します。	
卒論の時、リバイスでお世話になりました！もし可能なら、同じ人に続きの文をリバイスしてもらいたいと思いました。毎回人によって一から修正になったりするので…	
いい側面は、多角的に修正が入り良いと思う点もありますが、参考文献に関して、spa style ももう少し教えてほしいと思いました。色々ありがとうございました！	
国際看護学部は講義がみっちり詰まっていることもあるため、利用時間を伸ばして欲しい。	
レポートを提出しましたが、返ってこなかったです。今も運営してるのでしょうか。	
教える学生が誰もいなかった際、そこにいたスタッフの人は教えてくれなかった。	
平日は誰かがいつでも教えてくれるようにしてほしいです。	
いつ行っても同じ学部の方で、ちゃんと教えてくれる方がいてほしいです。時間が制約されると足が遠のきます。	
また開室時間も18時までなので、もっと長く開けて頂いて、教えて頂ける方も在席してほしいです。	
コロナ禍や様々な学生に合わせて日々学修サポートセンターがアップデートされ変わっていく姿に、学生に寄り添うような気持ちを感じられていつも感心していました。	
良い対応だと思いました。	
初めて利用する際に、入室の仕方などに行けばいいかわからなかったところをすぐに学サポで働いている学生さんが気づいて声をかけて下さり、助かりました。とても利用しやすかったです。ありがとうございました。	
とても支えになる活動だと思います	
本当に分からないことがあれば、何でも気軽に教えてくれる。時間をかけて教えて下さるので、ぜひ新一年生にも積極的に活用してほしいと思います。私も頑張ってきた。そのおかげで今なら後輩方にも良い方を積極的に指導できるかも。	
特にありません。お疲れ様です。	
ない・特にない	3

学修サポートセンターを利用しない理由は？（その他）	
自分自身の大学生として何かを学ぼうとする姿勢の足りなさ	
特によくない	
現在はまだ利用しないが、いずれ利用する	
授業関係のサポートが不足していると感じた	
初めて利用するには抵抗がある	
学習サポートセンターの初対面の方より、友人や教員のほうが相談し易いから。	
勇気が持てずきずらい	

どのようなサポートがあれば利用したいですか？（その他）	
そもそも何があるのか、知ろうとする努力をしていない	
制図の書き方や資格の試験対策	
制図のサポートが欲しいです	
基本C様しか利用しないのでA様に行くことに少し抵抗がある。初めて利用するまでの1歩が大きい。	
小論文の書き方	
あまり印象がないので、もう少し知る機会が欲しいです。	
試験対策	
自分にとって有益だと思う演習、将来のことなど	
特になし	8

◇学修サポートセンターへの意見、要望があれば書いてください（利用なし）	
特にありません、そのまま十分だと思います。	
サービスがあるのは知っているが、なんだか遠い存在のサービスな気がして使わなかった。具体的には、開催場所がいまいち分からない、具体的なサービス内容、利用時間、利用者はどんなことで利用しているのかの例、等。もしかしたら掲示板で目立ちにくいのかもかもしれません…。昼休みのアナウンスも効果的なような気がします。	
学部生のピアサポーターもいらしゃるようですね。学習サポートセンターが活発に活動なさっているので、後輩の皆様への心の助け・拠り所となっていると存じます。	
学校がある日以外でも24時間チャットなどを活用した形でいつでも対応できるようになるといいのではないかと。また、もう少し利用しやすいような雰囲気づくりを作ってほしい。	
特になし	9

総括

開設 15 年目となる本年 2022（令和 4）年は、堅実に事業を進めることができた年であったと総括します。本学学生に対して学びの質を保証し、よりよい学修支援を提供していくため、着実に運営基盤を整備するとともにサポート体制の充実を図りました。社会・経済的には新型コロナウイルス感染症の再拡大やウクライナ情勢に起因する様々な影響がありましたが、今年度の本学の講義はほぼ全面的に対面形式の授業が復活し、キャンパスに学生と活気が戻って来ました。激変する社会情勢の中で無事に活動を遂行することができたのは歴代および現スタッフそして関係者の尽力による実績の積み重ねの賜物です。

本学および当センターにとっては昨年 2021 年度が節目の年でした。学園創立 75 周年、本学創立 55 周年を迎え、さくら夙川キャンパスには現在当センターが所在する E 棟が竣工されました。また、当センターの名称は「学習支援センター」から「学修サポートセンター」に改称され、大阪大手前キャンパスに「学修サポートセンター」が開設されました。そして、当センターの対象学生は専門学校生を含むすべての通学生へと拡大されました。

2021 年度は学生の PC 必携化が開始された年でもありました。コロナ禍で対面授業と非対面授業が混合で実施される中、前年度に拡充させたオンラインによるサポートが継続しておこなわれました。このような背景から当センターでは IT 関連の機器や設定に関する相談にも円滑に対応するとともに、当センターと同じくラーニングコモンズに所在する IT サポートデスクとの連携が緊密におこなわれました。他方、スマートフォンやノート PC などの IT 端末をサポートに役立てるために広報や相談窓口で QR コードを用いたり、Twitter を積極的に活用した情報発信をおこなったりすることにより当センターの認知度向上や利用促進を試みました。

コロナ禍 3 年目の今年も予断を許さない状況から、当センターは本学のガイドラインに基づいて感染防止対策を徹底してサポートをおこないました。一方で、大阪大手前キャンパスでは、開室時間を従来の週 2 日から毎日開室（授業期間中）へと拡大し、大阪大手前キャンパスでの常設化を実現しました。さらに、秋学期からは週の内 2 日は開室時間を 20 時まで延長することで所属キャンパスやカリキュラムの実態に合わせて学修支援を必要とする学生へもサポートを可能とする体制を整備しました。学生にとってオンラインサポートが有用であることから非対面によるサポート窓口は維持したまま、対面相談やラーニングコモンズを利用する学生へのサポート環境整備にも力を注ぎました。とりわけ、ピアサポーターの活躍により、アクセスしやすく、快適に滞在でき、いつでもスタッフに声をかけることができるアットホームな空間が実現しました。

学生の利用状況は春学期 1,773 名、秋学期 1,286 名、年間 3,059 名（いずれも延べ人数）でした。本学の学生数は約 4,000 名ですから、概算で、学期毎におよそ 32～40% の学生が当センターを利用していることとなります。ただし、学生の利用頻度を見ると、全体

のおよそ 47～53%が 1 回のみ利用です。また、ラーニングコモンズの利用状況は春学期 3175 名、秋学期 2609 名、年間 5784 名（いずれも延べ人数）でした。こちらも概算で学期毎におよそ 65～79%の学生がラーニングコモンズを利用していることとなります。ラーニングコモンズの利用は当センターだけでなく、自主学習や IT サポートデスクの利用が含まれます。当センターがはいる、さくら夙川キャンパス E 棟は 2021 年竣工であり、2022 年度から全面的に対面授業が復活したことから、キャンパスに来る学生の増加からラーニングコモンズを利用する学生も増加したものと考えられます。特に大阪大手前キャンパスのセンターおよびラーニングコモンズ利用者数は大幅に増加しており、毎日開室や開室時間の延長、ピアサポーターによる自習環境整備や宣伝活動が功を奏したようです。その他、新入学生を対象とした 4 月のオリエンテーションや必修科目内での PS による学修サポートセンターの紹介、プレゼンテーションの練習スペースを設置したことも増加の要因であると考えられます。「情報活用 I」や「キャリアデザイン I・II」といった初年次必修科目での利用が増加傾向にあることから、授業担当教員による案内が利用促進に繋がっているようです。

ところで、秋学期の利用者数の減少の要因は、対面授業のため授業で直接教員に相談できることや、クラスに友達ができ友達間で課題を解決できるようになったことがまず考えられます。また、学年別利用状況によれば特に短大 1 年生と大学 3 年生および 2 年生の利用率が減っていることに注目できます。今年の大学 3 年生はコロナ禍 1 年目に、2 年生はコロナ禍 2 年目に新入生であり、当センターの認知度が低だけでなく、授業がオンラインであったため、そもそもキャンパスに来たことがあまりない学年だったこともセンターを利用しない要因の一つとして考えられます。

年間を通しての傾向は、①対面で利用する学生が学期平均およそ 98%であること、②15 回授業がある内の 1、2 週目の利用者が多く、また後半になるにつれて利用者数が増加することが挙げられます。①は授業が対面形式となったことからキャンパスに訪れることが普通になったことによると考えられます。一方でオンラインを利用する学生が一定数いることから、授業形態に関わらず場所・時間など様々な理由でキャンパスに来られない学生にもサポートを提供することができたということであり、オンラインサポートを継続したことによるサポート効果を評価することができます。②については、1、2 週目の利用者は受講や履修に関する相談であり、後半の増加は授業内容の難易度が上がることや中間・期末の課題対策によるものと考えられます。

相談内容としては IT サポートデスクへの橋渡しが多い傾向があります。また、必修科目と同程度に専門及び総合科目の相談があり、特に統計、プログラミング、建築といった専門性の高い相談が増加しています。

本報告書で紹介したように、過年度からのサポート体制の拡充や運営方法の内部改善、ピアサポーターによる広報活動とサポート環境の整備、必修科目担当教員や IT サポートデスクとの連携によって、対象学生ひとりひとりに当センターが認知され、サポートが必

要になった時には気軽に利用できるセンターを作ってきました。事前研修会やふりかえり会、利用者アンケートなどで提起された様々な課題や改善点について検討し、今後もよりよい学修サポートを提供していきます。

刊行物

- * 当センターマスコットキャラクター
「ランちゃん」(左)と「ポートくん」(右)



＊ 当センターのリーフレット

<p>わからないことがあるとき</p> <p>スタッフに聞いてください スタッフは、青いベストを着ています。わからないことは、スタッフに聞いてください!</p>  <p>Twitter やっています! センターの利用方法や大学生活についてツイートしています! フォローよろしくお願いします!</p> 	<p>入退室記録をしてください</p> <p>ラーニングコモンズや学修サポートセンターを利用する前に、出入り口に置いてあるパソコンから【入退室記録】をしてください。</p>  <p>入室するとき</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学籍番号を入力 ② 入室目的を選択 ③ 【入室】をクリック <p>退室するとき</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学籍番号を入力 ② 【退室】をクリック 	<p>学修のことで困ったら 学修サポートセンター</p> <p>さくら夙川キャンパス E棟3階ラーニングコモンズ(E327)</p>  <p>大阪大手前キャンパス A棟3階ラーニングコモンズ(A31)</p>  <p>大手前大学・大手前短期大学 学修サポートセンター 2022年度</p>
<p>学修サポートセンターとは</p> <p>学修サポートセンターでは、みなさんがひとりの力で大学の学修ができるようにサポートします。スタッフは、みなさんと一緒に考えながらアドバイスします。</p> <p>あなたの大学生活や学修について、なんでも相談してください!</p> <p>ひとりで悩まず、まずは相談に来てください!</p> <p>サポートできること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自習やオンライン授業の受講 ● 課題やレポート作成のアドバイス ● 必修科目 (キャリアデザインなど) ● 情報科目 (Word や Excel など) ● プレゼンテーションのアドバイス ● スマートフォンやパソコンの設定など ● 大学生活 (授業や履修、部活など) のこと ● 卒業論文のアドバイス ● プログラミング ● 心理学の統計 など 	<p>会って相談する</p> <p>予約はいりません。いつでも来てください!</p> <p>さくら夙川キャンパス 場所: E棟3階ラーニングコモンズ (E327) 時間: 月曜日から金曜日午前9時から午後6時まで</p> <p>大阪大手前キャンパス 場所: A棟3階ラーニングコモンズ (A31) 時間: 月曜日から金曜日午前9時から午後6時まで</p> <p>時間を予約して相談する</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 左のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取る ② ユーザIDとパスワードを入力してログインする ③ メニューの予約制サポートから予約する <ul style="list-style-type: none"> ● 会って相談したい時は対面予約 ● ZOOMで相談したい時はオンライン予約 	<p>オンラインで相談する</p> <p>ZOOMで相談する</p> <p>I D : 859 3368 7448</p> <p>パスコード : </p> <p>時間: 月曜日から金曜日午前9時から午後6時まで</p> <p>el-Campusで相談する</p> <p>メッセージ機能を使って質問ができます。詳しくは、el-Campusの【学修サポートセンター 窓口】をご覧ください。</p> <p>電話で相談する</p> <p>番号: 0798-32-5104 時間: 月曜日から金曜日午前9時から午後6時まで</p> <p>課題レポートについて相談する</p> <p>el-Campus を使って課題レポートのアドバイスを受けることができます。詳しくは、el-Campusの【レポート作成サポート】をご覧ください。</p> <p>メールで相談する shien@otemae.ac.jp</p>

どんな人がいるの？

チューター(TU)
本学の非常勤講師や
他大学の大学院生
プレゼンや卒論のアドバイス、レポート作成
のサポートなどしてくれます。

ピアサポーター(PS)
本学の2年生以上の学生
同じ学生だからこそ、
授業や実習のリアルな相談ができま
す。

ポート君 ランちゃん

学修サポートセンター
大手前大学 大阪キャンパス

学修サポートセン
ター
大阪キャンパス(A棟
A31)

学修サポートセンターとは

学修サポートセンターでは、
皆さんが一人の力で大学の学修が
できるようにサポートします!!

サポートできること

- ・課題やレポートのアドバイス
- ・必修科目¹⁾のサポート
- ・プレゼンテーションのアドバイス
- ・実習関係の情報共有
- ・卒業論文のアドバイス
- ・学校生活の相談

1) 情報活用やキャリアデザイン・プランニング等

実習前って
何をしたらいい？

課題を効率よく
進めるには？

開室時間
月・水・金 9:00～18:00
火・木 9:00～20:00

PSメンバーからひとこと

国際看護学部4年 山本未希
難しい漢字科目も一緒に
考えながらサポートするので
どんな小さなことでも
気軽に声をかけてください!

国際看護学部3年 樹下若菜
実習や学校生活のことなど、
勉強だけでなく多学年との
交流の場でもあるので、
気軽に声をかけてください!

健康栄養学部3年 松井朋未
普段の授業のことや実習に
関する相談など
どんなことでも大歓迎です!
気軽に声をかけてください!

健康栄養学部3年 島津実佳
授業や実習についてや、
大学生活をより充実させてくれるよう
何でも気軽に声をかけて下さい!

自習室としても利用可能です!
ぜひ利用してください(^^)

学修サポートセンターに関する文献・資料

本報告書の作成に際して以下の資料・研究を参考にしました。さらに詳しく当センターについて知りたい方は是非ご覧ください。

- 石毛弓「大手前大学学修支援センターの総括（2007年度～2012年度）」『大手前大学 CELL 教育論集』3号、2012年、7-16頁。
- 石毛弓・野波侑里・本田直也・浅谷豊・藤森圭子「学修サポートセンター利用についての学生アンケート調査—パイロット調査の報告—」『大手前大学論集』22号、2022年、149-167頁。
- 奥田雅信・近藤伸彦・野波侑里・本田直也・石毛弓「大手前大学における初年次教育の取り組み（報告）」『大手前大学 CELL 教育論集』2号、2010年、1-6頁。
- 大手前大学学修サポートセンター Twitter アカウント
[https://twitter.com/OTEMAE_shien]

- 大手前大学ホームページ 学生生活・学生相談
[<https://www.otemae.ac.jp/campuslife/support/advise.html>]

〈さくら夙川キャンパス〉

E棟3階 ラーニングコモンズ内
月曜日～金曜日 9:00～18:00

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
直通 TEL: 0798-32-5104
キャンパス代表 TEL: 0798-34-6331

〈大阪大手前キャンパス〉

A棟3階 ラーニングコモンズ (A31 教室) 内
月・水・金 9:00～18:00
火・木 9:00～20:00

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前2-1-88
キャンパス代表 TEL: 06-6941-7698

大手前大学学修サポートセンター年次報告書—令和4年度—
Annual Report 2022 / Otemae Learning Support Center